

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	声の広報もりおか事務事業			事業コード	0079
担当課等	所属名	市長公室 広聴広報課	担当係名		
	課長名	市長公室 広聴広報課	担当者名	市長公室 広聴広報課	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	信頼される質の高い行政	コード 8	施策	市民とともにつくる行政の実現	コード 3
	基本事業	分かりやすい行政情報の提供	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 2款 1項 2目 市政広報活動事業(005-01)	
	特記事項	総合計画主要事業				
事業期間	○ 単年度 ● 単年度繰返 ○ 期間限定複数年度			⇒ (開始年度 昭和47年度～)		
事務事業の概要	「広報もりおか」から抜粋した市政に関する情報をカセットテープなどに録音し、視覚に障がいがある人へ提供する					
根拠法令等	なし					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
ボランティアグループ「声の広報」が昭和47年6月に結成され、月1回「声の広報」を発行している。市は、視覚に障がいがある人の生活支援を目的として、同グループへ録音機材の貸し出しやカセットテープなどの提供をしてきた						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
テープ配布時に利用者からお礼の言葉を掛けられるなど、反応はおおむね良好と考える						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
市内全ての視覚に障害がある人ではなく、そのうちの希望者のみに配布しており、死亡や転居などにより利用者数が横ばいになっている						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	1) 市内在住の視覚障がい者 2) カセットテープを録音・配達するボランティア	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市内在住の視覚障がい者数	単位	人
				B. ボランティアグループ「声の広報」の登録者数	単位	人
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ①ボランティアグループ「声の広報」と協力し月1回、「広報もりおか」から抜粋した市政に関する情報を収録。 ②ボランティアが、録音したものをカセットテープへ編集。 ③ボランティアが、カセットテープを希望する視覚障がい者に配達し、回収。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 22年度と同様	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 配達した視覚障がい者数	単位	人
				B. 声の広報の発行回数	単位	回
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	1) 情報収集に限られる視覚障がい者に市政情報等を提供することにより、視覚障がい者の生活を支援するとともに、市政参加への意識を醸成する。 2) ボランティアが録音・配達等を行うことで、市民協働のまちづくりを推進する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 配達を希望する視覚障がい者の割合 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
				B. ボランティア活動の参加者数(一回当たりの平均) 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	人
				C. 【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	行政が保有している情報を分かりやすく市民に提供する	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	開示請求及び情報提供件数(ホームページ新着情報件数含む)(単位: 件)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	市内在住の視覚障がい者数	人	484	786	786	786	783		年度
対象 指標B	ボランティアグループ「声の広報」の登録者数	人	35	36	36	36	42		年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	配達した視覚障がい者数	人	25	22	22	22	23		年度
活動 指標B	声の広報の発行回数	回	12	12	12	12	12		年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	配達を希望する視覚障がい者の割合	%	7.2	2.8	2.8	2.8	2.9		年度
成果 指標B	ボランティア活動の参加者数(一回当たりの平均)	人	15	15	20	20	14		年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	60	60	60	60	60		*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	60	60	60	60	60	0	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	60	60	60	60	60		*****
	延べ業務時間数	時間	36	36	36	36	36		*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	144	144	144	144	144	0	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	204	204	204	204	204	0	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 視覚に障がいがある人へ市政情報などを提供することにより、生活を支援するとともに市政への参加を促進する
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 市政情報などの提供は市が行うべきものである ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input checked="" type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 視覚に障がいがある人たちの団体や点字広報を利用している人たちへの周知をさらに進めることにより、利用者の拡大を図ることができる。また、録音日程などの設定により、ボランティアの参加拡大を図ることができる ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 視覚に障がいがある人への市政情報の提供は、生活支援や市政への参加を促すものである。また、ボランティア参加者の拡大は、市民協働のまちづくりを進める手法として有効である ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 利用者やボランティア参加者の拡大を図ることにより、成果の向上が見込める
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 廃止することにより、視覚に障がいがあり点字を読むことができない人へ市政情報を提供することが難しくなる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 点字広報 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 中途失明者など点字を読むことができない人を対象としているため、統合はできないと考える
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を節減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 現行の報酬で収録から配布までを依頼している状況であり、これ以上の削減は難しい
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 時間外勤務による収録対応は、ボランティアの参加利便性を考慮しているため変更は難しい
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 全ての市民が市政情報の提供を受けるための一つの手法であり、受益機会は公平・公正である
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 全ての市民が市政情報の提供を受けるための一つの手法であり、受益者負担という考え方はなじまない

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革/改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 代替案その1:障がい福祉課との連携により、関係団体などへの周知をさらに進め、利用者増加を図る 代替案その2:参加しやすい場所や時間など、ボランティアの参加しやすい環境の設定に努める</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) ボランティアは自発的な行動によるものであり、市が関与すべき範囲の判断が難しい</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>ボランティア団体と市の協働で行っている事業であり、また、長期にわたり継続されており、意義深い事業である。</p>					
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容 さらに利用者が増加することが望ましい。関係課と連携し方法を検討する。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						